

会場番号：82 学校名：静岡県立浜北西高等学校

学校独自選抜資料の概要

1 実施する学校独自選抜資料等

科名	選抜段階	学校独自選抜資料	実技検査等に関する事前調査票への記載事項
普通	I	実技検査	実技検査の種目を記入する。野球（男）、バレーボール（女）、サッカー（男）、ソフトボール（女）、テニス（女）、バスケットボール（男）についてはポジション、陸上競技については競技種目、吹奏楽については演奏楽器も記入する。
	II	適応力検査	

2 日程

3月6日（木）

(1) 実技検査（晴天時・雨天時）

時間	内容	備考
9:30～11:00	実技検査聞き取り	面接終了後、聞き取り検査控え室に移動。 各検査会場において、一人ずつ聞き取りを実施。
11:00～12:00	昼食	聞き取り検査控え室にて昼食。
12:00～12:15	諸注意	実技検査実施上の注意の伝達。健康状態を確認する。
12:15～12:30	更衣と移動	係の指示に従う。
12:30～	種目別検査	実技検査会場に移動。準備運動の後、実技検査を実施。 実技検査終了後、整理体操。健康状態を確認する。 種目ごとに更衣、下校。

(2) 適応力検査

時間	内容	備考
11:00～12:00	昼食	適応力検査控え室にて昼食。
12:00～12:15	諸注意	適応力検査実施上の注意の伝達。健康状態を確認する。
12:15～12:30	検査室へ移動	係の指示に従う。
12:30～	適応力検査	適応力検査会場に移動。準備ができ次第、検査を実施。 適応力検査終了後、下校。

3 学校独自選抜資料の概要

(1) 実技検査

ア 全種目共通検査

所要時間	検査内容・携行品	場所
3分程度 /1人	当該種目についての聞き取り（入学後の活動意欲、中学時代の活動状況、当該種目に対する関心・理解等について） 【携行品】なし	各実技検査 聞き取り検査室

イ 種目別検査

種目名	検査内容・携行品
所要時間	
場所	
野球（男）	1 キャッチボール（2人組） 2 フィールディング（ゴロ捕球） 3 バッティング（素振り） 4 基礎体力（15m往復走、反復横跳び） ※本校で用意するソフトボール1号球とソフトボール用バットを使用する。 【携行品】体育着（ユニフォーム及び練習着は不可）、グローブ（軟式用・硬式用も可）、体育館シューズ
60分	
体育館2階	

バレーボール（女）	1 パス（2人組、オーバーハンド・アンダーハンド）
60分	2 レシーブ（マンツーマンレシーブ、サーブレシーブ）
体育館2階	3 レシーブトス（強打レシーブ、二段トス）
	4 スパイク *セッター希望者はトス（コンビネーションのトス）
	5 サーブ ※使用球は、4号球・5号球どちらを使用しても良い。 【携行品】体育着(ユニフォームでも可)、体育館シューズ(バレーボールシューズでも可)
陸上競技	1 準備運動（ウォーミングアップ）
60分	2 短距離・跳躍・長距離＝20mシャトルラン（往復走） 投てき＝立幅跳び、投てき動作
体育館1階（卓球場）	3 競技適性 全種目＝腹筋、反復横跳び、立五段跳、15mダッシュ
	4 整理運動（クールダウン） 【携行品】体育着(ユニフォームでも可)、体育館シューズ
サッカー（男）	1 リフティング
60分	2 パス（対面パス）*ゴールキーパーはキャッチング
体育館2階	3 ドリブル（コーンドリブル）
	4 個人戦術（ボール回し） 【携行品】体育着(ユニフォームでも可)、体育館シューズ、レガース、 キーパーはキーパーグローブ
ソフトボール（女）	1 ダッシュ
60分	2 キャッチボール（2人組）
体育館2階	3 バッティング（素振り）
	4 ピッチング（ピッチャー） *ピッチャー以外はフィールディング（ゴロノック） 【携行品】体育着(ユニフォームでも可)、グローブ、体育館シューズ
テニス（女）	1 フォアハンドストローク（球出しによる）
50分	2 バックハンドストローク（球出しによる）
体育館2階	3 サービス
	4 ボレー（球出しによる）（硬式テニスまたはソフトテニス前衛経験者） スマッシュ（球出しによる）（硬式テニスまたはソフトテニス前衛経験者） フォアハンドストロークロブ（球出しによる）（ソフトテニス後衛経験者） バックハンドストロークロブ（球出しによる）（ソフトテニス後衛経験者） 【携行品】体育着(ユニフォームでも可)、ラケット（硬式・ソフトテニス どちらでも可）、体育館シューズ
バスケットボール（男）	1 準備運動（ウォーミングアップ）
50分	2 基礎体力（シャトルラン、リングジャンプ）
体育館2階	3 パス、シュート（対面シュート、ドリブルからのシュート）、ドリブル
	4 対人動作（ミニゲーム） 【携行品】体育着(ユニフォームでも可)、体育館シューズ（バスケット ボールシューズでも可） ※使用球は、7号球を使用する。
柔道	1 回転運動
60分	2 受け身（後ろ受け身、横受け身、前受け身、前回り受け身）
柔道場	3 打ち込み
	4 投げ込み（連続技からの投げ込みを含む）
	5 約束稽古（立ち技・寝技） 【携行品】柔道着

剣道	1 素振り（面、左右面、跳躍面）
50 分	2 切り返し
剣道場	3 基本打ち（面、小手、胴、小手面、小手胴、面に対する技、小手に対する技、引き面、引き小手、引き胴）
	4 約束稽古 【携行品】剣道着、防具、竹刀、手ぬぐい
吹奏楽	1 管弦楽器＝音階演奏（調性・キーは自由）、1 オクターブを上行・下行、テンポは♩＝60
4 分/1 人	打楽器（スネアドラムのみ）＝基礎リズム演奏 4 分音符・8 分音符・3 連符・16 分音符を 4 拍ずつ演奏、テンポは♩＝100
音楽室	2 楽曲演奏（あらかじめ自分で準備した曲を 2 分間演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。テンポは自由。2 分間たったら途中でも演奏を終了する。） 【携行品】管楽器：持参が原則（持参が不可能な楽器・用品については、事前に相談する。） 打楽器：スネアドラム用スティックのみ持参する。 楽曲演奏用の楽譜を持参する（任意）。

(2) 適応力検査
検査内容等

所要時間	検査内容・携行品	場所
15 分程度 / 1 人	発表資料（携行品）により、中学校での総合的な学習の時間（探究活動）における研究実績、入学後の探究活動への意欲についてのプレゼンテーション（5 分以内）を行う。その後、発表内容についての質問に答える。 ※発表資料をスクリーンに拡大投影して発表する。 ※検査室に、発表資料（読み上げ原稿等）以外を持ち込むことはできない。 ※検査終了後、発表資料を提出する。（返却しない） 【携行品】発表内容を A 3 用紙 1 枚（片面）にまとめた発表資料 ※手書きでもパソコン等で作成したものでもよい。	適応力検査室

4 注意事項

- 実技検査は、当該種目に関する適性、技能、表現、活動意欲を評価します。スピード、距離及びタイムを競うものではありません。
- 病気・けがなど、健康上の問題がある場合、運動を伴う実技検査は受けられません。
なお、実技検査及び適応力検査の追検査は行いません。
- 実技検査中の負傷等については会場校が応急措置を行います。運動を伴う実技検査を受検する場合には、傷害保険への加入をおすすめします。
- 弁当・水筒（飲料）・防寒着等を準備してください。

5 問い合わせ先

県立浜北西高等学校 電話 053 - 587 - 1135